2024 年度 長野県女性審判研修会② 実施報告書









期日:12月21日(土)・22日(日)

会場:長野運動公園総合体育館

1. 目 的

- ・女性審判員の普及、底辺の拡大
- ・女性審判員の強化・育成
- ・北信越ブロック内女性審判員の交流・情報交換の場とする
- **2. テーマ** 【ヘルプディフェンスレフェリングー誰が 1 番長く捉えているのかー】
- **3. 大会名** 2024 年度 第15 回東日本高専バスケットボール大会
- **4. 期 日** 2024年12月21日(土)・22日(日) ・オンライン研修:12月16日(月) 19:30~21:00
- **5. 会 場** 長野運動公園総合体育館 (〒381-0045 長野市吉田 5-1-19)
- 6. 対象者 C級ライセンス以上の長野県審判員および北信越ブロック女性審判員 ※D級・E級の方は聴講生(見学)として参加。

7. 研修内容

- ・3PO の実技研修
- ・動画を用いてテーマに沿った振り返り
- ・オンライン研修「TO から見た審判・TO との連携| 12月16日(月)19:30~21:00
- 8. 講師 21 日(土):早川菜津美(新潟県・A 級・2 級 I R) 榎本麻衣(長野県・A 級・2 級 I R) 22 日(日):早川菜津美(新潟県・A 級・2 級 I R) 榎本麻衣(長野県・A 級・2 級 I R)
- 9. 参加料 1,500 円 (聴講 500 円)

10. 参加者

【長野県】川上直美 川上沙織 関凌郁 金澤夏未 佐々木菜穂 岡本和 井上葵 市川愛 河内陽子 小林ひかり 朝本彩乃 佐藤快 島田建樹 川田悠太 小林義和 藤田勇力 宮下素昌 平出正悟 宮入多聞 斉藤志弥 青山陽介

【石川県】守岡史恵 松島裕里 福田景 畑真理子

【福井県】梅田香 堂本りゆ子 渡辺あかり

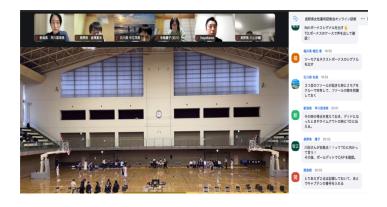
【新潟県】涌井満喜子 山口みゆ 本間彩佳 赤川尚子 早川貴章 計33名(聴講5名)

11. 実施内容

【オンライン研修】

担当 新潟県:本間彩佳、長野県:川田悠太・金澤夏未

- ・現在トップリーグTOを担当している3名の担当者より、それぞれがTOをやっていて良かったことやレフリーをする時に活きたこと、大切にしていることを共有していただいた。
- →レフリーも TO も目視での確認が大切で、特に表示物に関しては目視での確認でミスを防ぐことができる。
- →TO をやっていることで起こりやすいミス、例えばショットクロックのリセットについてのコミュニケーションなどを、ゲーム前に TO を担当する方と取れるようになった。
- ・研修の中では、実際の映像を用いてレフリーと TO の観点から、処置ミスを防ぐためには何ができるか、レアケースについて考えるクリップやケースに対してチャットを用いて参加者でディスカッションを行った。
- ・レフリーにマニュアルがあるように TO にもマニュアルがあり、一つ一つの行動に置いて、なぜその手順になるのか、何の意味があってシグナルを出すのかをいくつか共有した。
 - \rightarrow 「タイマーが手を挙げる意味」については、コート上に 5 人ずついることが確認でき T 0 側も開始の準備ができたことを伝える意味がある。その確認をレフリーが待たずに行なってしまうと、T 0 を担当する側からすると不安になってしまうということがあった。
 - →個人ファウル 5 つでの退場と、UF と TF による退場の際、TO は交代のシグナルを出さないがレフリーはどうかというポイントに対しては、ほとんどの人がレフリー時何気なくやっている。TO マニュアル上は必要なくコートに招き入れるシグナルのみで良いのではないかと、研修の中でも大きな話題となった。





【実技】

3PO でゲームを担当し、映像をもとに IR とテーマに沿った映像研究や課題発見に努めた。

| 時間 | 12月21日(土) | 時間 | 12月22日(日) |
|-------|-----------------|-------|----------------|
| 11:30 | 実技開始 (縦6ゲーム×2面) | 9:30 | 実技開始(縦4ゲーム×2面) |
| 19:30 | 実技終了 | 15:00 | 実技終了 |

【割当】

| [予選リー | | | • 試合時間は「8分-8分 Aコート | | | - 休憩8分- ⑧分- ⑧分」の4クウォーター制。イ 審判 | | | ンターバルは1分。 | | |
|------------|------|---------|---|----|-------------|----------------------------------|---------|-------|-----------|----------------------|------|
| 21B (±) | | 開始時刻 | Α. | | - | 審判 佐藤快・宮下・島田建 | 87- | | . L | 藤田・宮入・平出 | |
| | 1 | 11:30 | 石川 | vs | 長岡 | IR:榎本 | 長野 🗸 | s | 群馬 | IR: 守岡 | |
| | | | | - | | 早川菜・松島・金澤 | | + | | 尾形・涌井・岡本 | |
| | 2 | 12:50 | 小巾 | vs | 産技品川 | IR: 早川菜 | 産技荒川 🗸 | s | 豊田 | IR: 尾形 | |
| | 3 | 14:10 | 長岡 | vs | 豊田B | 梅田・川上沙・井上 | | + | | 守岡・学本・本間 | |
| | | | | | | IR:梅田 | 群馬 ▽ | s | 木更津 | IR: 早川貴 | |
| | 4 | 15:30 | 産技品川 | | 岐阜 - | 榎本・福田・宮入 | | vs. J | 鳥羽商船 | 関凌・畑・渡辺 | |
| | | | | vs | | IR:榎本 | 豊田 🗠 | | | IR: 早川菜 | |
| | 6 | 16:50 | 豊田B | vs | 石川 | 松島・山口・佐々木菜 | | vs | 長野 | 早川貴・川上沙・佐藤快 | |
| | | | | | | IR:尾形 | ○木更津 | | | IR:早川貴 | |
| | 6 | 18:10 | 岐阜 | vs | 小山 | 藤田・島田建・青山 | | Ŧ | 産技荒川 | 宮下・野田・斉藤 | |
| | | | | | | IR:榎本 | 鳥羽商船 🗤 | rs | | 21、利田、月豚 | |
| | | 19:30 | | | | 競技 | | | | | |
| | | 19.30 | | | | жллх | L 23年 | | | | |
| F III T A | 立決定し | J #77 | - 400 - 1 | | \=+_n±88/+ | | (A) (A) | _ | 042D | D #1 / 2 / D / N / I | +4/\ |
| L川貝1 | 立決定し | ,ーシ」 | ・ABコートの試合時間は「⑩分一⑩分一休憩8分一⑩分一⑪分」の4クウォーター制。インターバル ・Cコートの試合時間は「⑧分一⑧分一休憩8分一⑧分」の4クウォーター制。インターバルは | | | | | | | | |
| | | 8844844 | | | | | | | 1万。 | | |
| 22日(日) | | 開始時刻 | A⊐· a2位 vs | | - | 審判 | B⊃ | _ | · | 審判 | |
| | 1 | 9:00 | | vs | b2位 | 島田建・宮下・平出 | c2位 vs | s | d2位 | 川上直・山口・井上 | |
| | | | | | | IR: 早川貴 | | - | | IR:榎本 | |
| | 2 | 10:30 | a1位 | vs | b1位 | 涌井・関凌・福田 | c1位 / | s | d1位 | 松島・本間・川上沙 | |
| | | | | | | IR:尾形 | | | | IR : 早川菜 | |
| | 3 | 12:00 | A①勝 | vs | B①勝 | 堂本・小林義・山田 | A①負 🗸 | S | B①負 | 榎本・岡本・渡辺 | |
| | | | | | | IR:早川貴 | 7.07 | 1 | | IR:榎本 | |
| | 4 | 13:30 | A②勝 | vs | B②勝 | 藤田・佐藤快・川田 | A②負 v: | Ś | B②負 | 梅田・赤川・金澤 | |
| | | | . (082 | | | IR:尾形 | | - | | IR: 早川菜 | |
| | | 15:00 | 競技終了 | | | | | | | | |

【講師より】

参加者の意欲が高く、ポストカンファレンスでは IR と積極的に意見を交わしながらゲームを振り返る姿が多く見られました。年々参加者が増え、審判員の年齢層も広くなっており、お互いに刺激を与える研修会となっていると思います。来年度も引き続き、北信越ブロック女性審判員のモチベーションを高められるような研修会になってほしいと思いました。運営をしてくださった長野県の審判委員会の皆さん、ありがとうございました。

はじめに、多くの方のご理解とご協力により、今回の女性審判研修会を無事に終えることができたことをご報告させていただきます。実施にあたっては、長野県審判委員会、北信越ブロック各県審判長の皆様、多くの方のご協力とご支援をいただき感謝しております。

今年度は高校生審判~ママさんレフェリーとさまざまな年齢層の方、多くの新しい方の参加があり、新しい出会いが参加者の皆様にとって、自分自身にとっても多くの刺激を与えてもらえる2日間となりました。審判をやるうえで楽しさはもちろん大切ですが、現状に満足せずにさらにステップアップしたいという向上心をもって取り組むことも大切です。今回の出会いが、モチベーションとなり、お互いを高めあえるものとできたらとても嬉しいです。北信越ブロックで女性審判が増えるよう、日頃の活動からコツコツと取り組むことも一つだと考えますので今後も一層努力をしていきたいと思います。

最後になりましたが、今回の研修会を実施するにあたって、多くの方のサポートがありました。講師の早川菜津美さんはじめ、参加してくださった早川貴章さん、尾形美樹さんはご多忙の中、ゲームやIRを担当していただき、大変感謝しております。コート上においても振り返りの場面においても丁寧にご指導いただきありがとう

ございました。来年度以降もより充実した研修会とできるよう、益々精進してまいります。今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。ありがとうございました。 (長野県 榎本麻衣)

【研修会の様子】











